

農作物病害虫発生現況情報（6月）きゅうり編

1 ベと病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は46.2%（平年3.8%）で、平年より高かった（図1）。

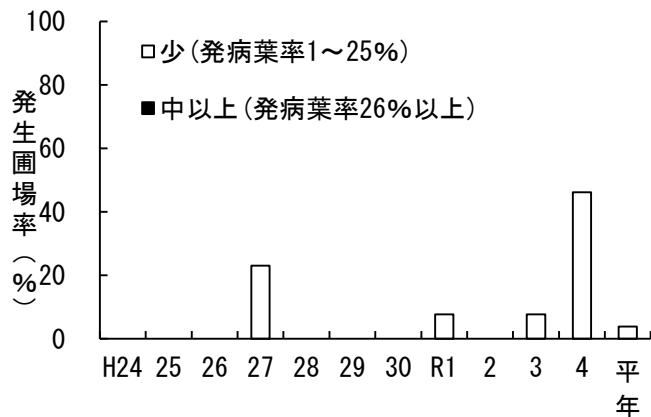


図1 ベと病の発生圃場率の年次推移（6月下旬）

2 うどんこ病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年3.9%、図2）。

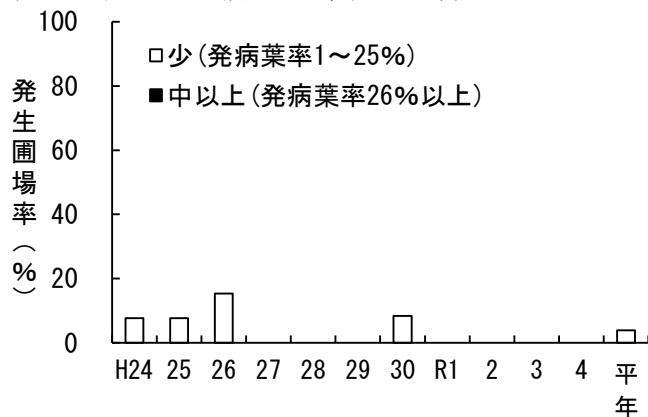


図2 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（6月下旬）

3 斑点細菌病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は38.5%（平年38.3%）で、平年並であった（図3）。

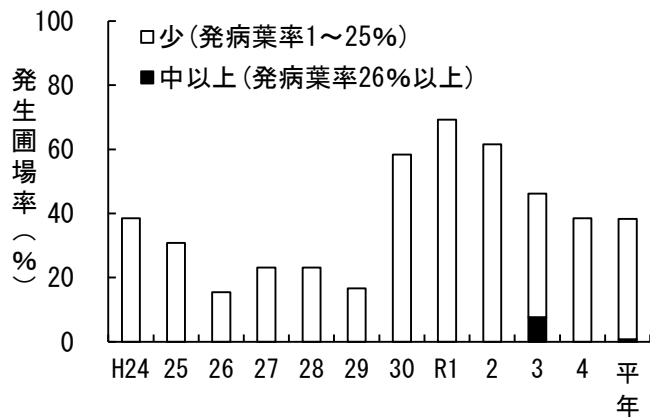


図3 斑点細菌病の発生圃場率の年次推移（6月下旬）

4 黒星病

- (1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年30.2%、図4）。
- (2) 現地では、一部圃場で発生が確認されている。

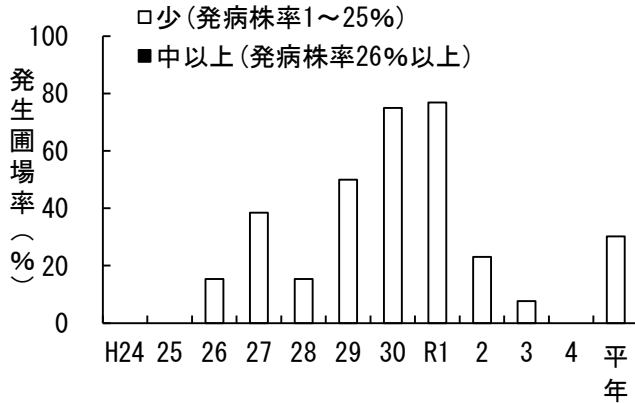


図4 黒星病の発生圃場率の年次推移 (6月下旬)

5 ワタアブラムシ

- (1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は15.4%（平年43.8%）で、平年より低かった（図5）。

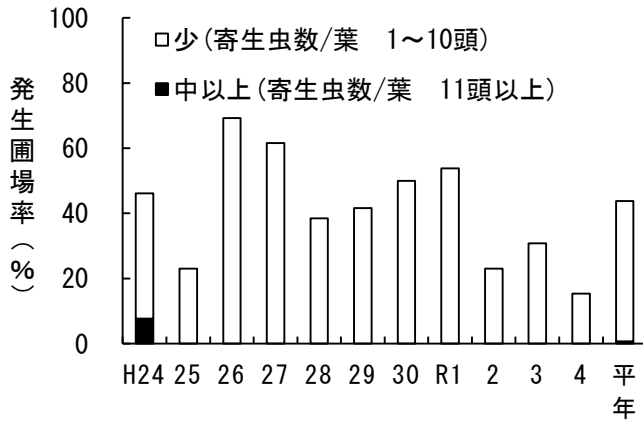


図5 ワタアブラムシの発生圃場率の年次推移 (6月下旬)

6 ハダニ類

- (1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年13.1%、図6）。

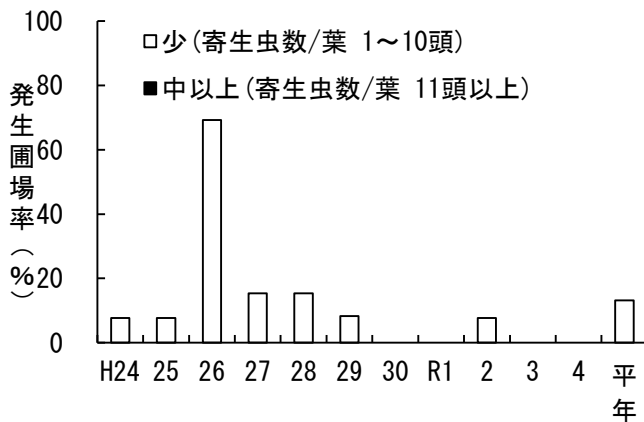


図6 ハダニ類の発生圃場率の年次推移 (6月下旬)